2026 年 10 月 17 日

社友会関西支部 10 月例会の開催報告

1．　日時：2026 年 10 月 14 日（水）11：30～14 時

2．　開催場所：神戸大学凌霜クラブ（大阪第一ビル 11F）

3．　天候：曇りのち晴れ　最高気温 26.5℃

4．　参加人数：　18 名（男性 1 3 名、女性 5 名）
　　敬称略：加納、木村、岩井、小林、高、西田、水野、横山、吉田、国沢、生嶋、
　　葛野、山口/　野口、谷口、津田、木下、崎谷　の 18 名

5．　会合の内容　横山副支部長の挨拶で開会、健康セミナーの講師を紹介

（1）　健康セミナー/（株）ジーグの文野勝利氏の講演「身元保証サービスの必要性とサービス内容」

・身元保証制度と後見人制度との違いを、よく通る声で説明があった。
・提供できる価値として、住まい相談、介護・看護、暮らしの伴走がある。
・高齢者サポート事業として、身元保証、日常生活支援、死後の事務を請け負う。
・身元保証契約は全国平均で 147 万円の相場となっている。
・その他資料提示し詳細説明あり。テキスト送付の案内あり（参加者へ）
・ライバル他社に、献身会、あかり保証などあり。会社によっては重要事項説明を欠く等の不備も多い。








（２） 水野支部長の挨拶

① 二人家族の我が家も先々の心配がある。今日の講演を参考にしたい。

② 国際難民支援で全国では 14 万円、支部で２万円（昨年と同額）を支出した。
支援金は夏場に開催した「夏季懇親会」での「オークション売上」で賄えた。

③ 会員の近況報告 （TEL にて確認も含む）

・山口氏は会場にて、7 か月ぶりの参加で体調は良くなり、山や野球のリハビリに励む毎日だと。抗がん剤治療を継続中。

・山田氏は義兄の介護に勤しみ、（本人も衰えている）来期の幹事は辞退とのこと。

・内田氏は眼の手術を 4 回行ったが、芳しくなく継続治療に専念、幹事を辞退する。

・森正善氏は７月に肋骨７本を折る怪我、定年退職のご長男が介護にサポート中。

・三輪氏は（不整脈手術）後、リハビリに専念中。ご長男と同居、近々長男は結婚予定、メデタイ話。元宝塚の長女は姫路に在住、たまに様子見に来ている。

・出越氏とは生嶋氏とともに春ごろに元気会食した。9/26、暑気払いをする予定でいたが数日前に、急性誤嚥性肺炎を患い中止、自宅治療にて専念するとのこと。次回に延期した（声は凄く元気）

・宮沢氏は以前から寝たり起きたりとのことであったが、この度、介護３の認定を受け訪問介護でリハビリ中。（奥様の話）

・中部支部の後藤氏は、２月に逝去されていたが、金井支部長の後藤氏宅への TEL にて判明。奥様がどこに連絡すべきか分からずに放置していたのが原因。我々も注意したく今後 TEL にて確認に努めたいと。

④ 今後の予定を発表

・10/23（金） 中部支部と愛知・犬山城にて交流会実施する。参加者は６名の予定です。

・11/６（金） 役員会開催予定。来期の役員選出。次期支部長に葛野氏内定。

・11/８（日） 寄席の会８名予定。難波八阪神社にて、桂福団治師匠出演。
閉演後、「八阪神社」、隣接の「そばよし本店」で反省会を行う。

・11/27（金）　初の女子会開催する。中部支部と高松からも参加する。女子のみ 10 名の予定で実施する。

・12/12（土）　支部忘年会は 11：30～神仙閣にて開催する。

※なお、来年 1 月の新年例会から場所が変わり、梅田茶屋町の大阪工業大学会議室にて開催します。別途ご案内します。

⑤ 会員数の推移

現在関西 154 名（男 115 名、女 39 名）在籍。昨年は 167 名でした。

全国では 1,913 名（昨年 2,034 名）、2,000 名を割ることになる。

※なお、西田氏からコピーが配布された。本年 9 月発行の啓蒙誌「致知」に掲載の座談会「出光佐三がめざしたもの」で、統合相手方の創業者であり店主だった出光佐三の人間的なスケールの大きさが見えてくる内容でした。

6．　最後に集合写真を撮り、永年お世話になった「凌霜クラブ」を後にした。





（文責：山口）

（写真：葛野）